

令和5年度第7回大学院医歯学総合研究科教授会議事要旨

日 時 令和5年9月6日(水) 14:40～16:15

場 所 附属病院管理棟4階第一会議室

出席者 55名

欠席者 5名

研究科長から開会のあいさつがあった。

〔議題〕

第75号議案 医系基礎系将来構想ワーキングからの答申について

WG委員長から、医系基礎系将来構想ワーキングからの答申に関して、答申の内容及び以下の点についての説明があった。

- ・分野教授の残任期間が10年未満の場合であっても、最長10年間の任期付き教員を雇用することができる。ただし、当該教員の任期満了後の後任人事(再任審査又は再公募時の教員選考審査)は、新しく着任する教授の意見を尊重して対応する。
- ・雇用期間の設定については、学内規則で5年以内と定めているため、5年より短い期間で雇用契約を結ぶことも可能である。

また、構成員から答申に対して次の意見が寄せられ、種々意見交換の結果、答申の方向性の審議にあつては他大学の雇用動向の調査結果を踏まえて継続審議すること、及び完全任期制を適用するための規則改正にあつては方向性の議論と切り分けて合同学系会議で審議することで承認された。

- ・新たな雇用ルールは分野人事の流動性を高めることとなるが、応募する教員側からすると魅力ある大学になるのか。優秀な教員が集まらなくなることが懸念される。他大学の雇用動向を調査した上で判断していく必要があるのではないか。

第76号議案 神経病学講座(脳神経外科学分野)特任研究員の採用について

研究科長から、神経病学講座(脳神経外科学分野)特任研究員の採用について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

第77号議案 循環器・呼吸器病学講座(心臓血管・高血圧内科学分野)特任研究員の採用について

担当教授から、循環器・呼吸器病学講座(心臓血管・高血圧内科学分野)特任研究員の採用について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

第78号議案 共同研究講座等の担当予定教員の変更について

担当教授から、ピカッシュ・地域包括ケア支援歯科医学共同研究講座の兼務教員の変更につ

いて、資料に基づき兼務教員1名が退職したことに伴い構成員から外れること及び当該教員が同講座の総括者であったことから、後任者として引き継ぐことの説明があり、審議の結果、承認された。

第79号議案 寄附講座「地域医療・健康医学講座」の設置期間の更新について

研究科長から、寄附講座「地域医療・健康医学講座」の設置期間の更新について、資料に基づき平成30年12月から5年間の設置期間を、さらに5年間延長して令和10年11月まで設置期間を更新することの説明があり、審議の結果、承認された。

第80号議案 客員研究員の受入について

研究科長及び担当教授から、客員研究員の受入について、資料に基づき新規申請5件、変更申請4件の説明があり、審議の結果、承認された。

第81号議案 外国人客員研究者の受入について

研究科長から、外国人客員研究者の受入について、資料に基づき変更申請2件の説明があり、審議の結果、承認された。

第82号議案 マスタープラン策定のためのアンケートへの対応について

担当教授から、全学共用機器に関する中長期的な設備整備計画(マスタープラン)を策定するにあたりアンケートが実施され、マスタープラン策定に係る桜ヶ丘地ワーキングを立ち上げてアンケートを取りまとめたことの説明があり、審議の結果、承認された。

第83号議案 学生の復学について

博士部会長から、学生の復学について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

第84号議案 学位論文の受理について

博士部会長から、学位論文の受理について、資料に基づき受理要件を満たしていることの説明があり、審議の結果、承認された。

第85号議案 学位論文のインターネット公表について

博士部会長から、学位論文のインターネット公表について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

第86号議案 学位論文の審査について

研究科長から、学位論文の審査について、資料に基づき説明があり、投票の結果、申請のあった全ての論文が合格とされた。

第87号議案 医歯学奨励賞の推薦について

研究科長から、医歯学奨励賞の推薦について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認

された。

[報告事項]

1 第6回医歯学域会議（9月4日開催）

研究科長から、9月4日開催の医歯学域会議について、資料に基づき報告があった。

2 第6回研究科運営会議（9月4日開催）

研究科長から、9月4日開催の研究科運営会議について、資料に基づき報告があった。

3 第6回研究科企画委員会（9月4日開催）

研究科長から、9月4日開催の研究科企画委員会について、資料に基づき報告があった。

4 第7回研究科教育委員会修士部会（8月29日開催）

修士部会長から、8月29日開催の研究科教育委員会修士部会について、資料に基づき報告があった。

続けて、研究科長から修士課程の定員充足率が令和4年度以降充足されていない状況が続いていることから、研究科の全構成員で充足率改善に向けて取り組む必要がある旨の説明があった。

5 第9回研究科教育委員会博士部会（8月25日開催）

第10回研究科教育委員会博士部会（メール会議）

博士部会長から、8月25日から9月5日の期間に開催の研究科教育委員会博士部会について、資料に基づき報告があった。

6 研究費の不正使用について

説明に先立ち、研究科長から本件を説明いただくため、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科教授会規則第9条に基づき研究・情報担当理事をオブザーバーとして参加いただくことの説明があった。

続けて、研究・情報担当理事から本学で発生した研究費の不正使用の事例について説明があり、再発防止のための注意喚起が行われた。

7 兼任教授の選出について

研究科長から、令和5年9月1日から教授が欠員となる顎顔面疾患制御学分野について、杉村教授を兼任教授として選出したことの報告があった。

8 職場巡視の結果について

研究科長から、職場巡視の結果について、資料に基づき報告があった。

9 教員の異動について

研究科長から、教員の異動について、資料に基づき報告があった。

10 「企業等からの資金提供状況の公開に関するガイドライン」に伴う公表について

研究科長から、企業等からの資金提供状況について、国立大学附属病院長会議が定めたガイドラインに基づき、医歯学総合研究科ホームページで公表することの報告があった。

11 奨学寄附金の受入れについて

研究科長から、奨学寄附金の受入れについて、資料に基づき報告があった。

12 受託研究の受入れについて

研究科長から、受託研究の受入れについて、資料に基づき報告があった。

13 共同研究の受入れについて

研究科長から、共同研究の受入れについて、資料に基づき報告があった。

14 建物毎電力使用量について

研究科長から、建物毎電力使用量について、資料に基づき報告があった。

8月2日開催の令和5年度第5回大学院医歯学総合研究科教授会議事要旨について、承認された。

※次回大学院医歯学総合研究科教授会（定例） 令和5年10月4日（水）14時30分

（以 上）